

南高農場「NEWS!!」 「毎月の農場の様子・生徒たちの活動を紹介します」

あった!! 大きなイチゴ



5月7日、愛之園保育園の園児のみなさんが農場へイチゴ狩りに来てくれました。イチゴハウスの中に入り、畝の間を回ったり来たりして、大きなイチゴを探していました。葉の下に隠れたイチゴを見つけたときには、大きな歓声が上がっていました。また遊びに来て下さいね。

ホタルの舞

このグリーンの光はいい
何でしょう。この時期の風物詩



「蛍」です。昨年までは職員の誰も気づかなかったのですが、今年多数現れ、驚いています。手にとって観察し



てみると、源氏ボタルでした。ゆったりと舞う蛍の光を見ていると、心も和みます。これからも毎年現れてくれることを期待しています。

大人気! 南高ブランド

5月12日ロハスフェアが和歌山市のアパロームきのくにて開催され、本校より、生産技術科3年西田、瀧本、小谷さんと1年瀧本さんが販売を担当してくれました。本校生産の梅干し、



ジャムやジュースなど次々に売れ、大忙しでした。

販売始まりました。「花・芋苗」



4月は野菜苗を中心に販売していた南高市場ですが、5月に入って花苗、サツマイモ苗の販売が始

まりました。花は「マリーゴールド、サルビア、ペチュニア」など、色とりどりの花が販売所の温室を飾っています。また、サツマイモは「鳴門金時」を用意しています。是非お越し下さい。

農場探検隊 ~さつまいもの花~

あれ?花が咲いている。温室で育てている販売用のサツマイモ苗の一つが花を付けているのを発見しました。本来、日本では沖縄以外では花は咲かないということです。では、なぜ花が咲いたのでしょ。温室内で温度が高いから?そうではないようです。サツマイモは短日植物で、日が短くなると開花する性質を持っています。しかし、日本ではサツマイモの花の時期は日が長いため一般的には開花しないようです。では、なぜ温室で開花したのでしょうか。温室では遮光カーテンの開閉で日射をコントロールしています。そのせいで、偶然短日条件になったのではないかと考えられます。

